

調査結果概要 目次

1. 少子化（継続調査項目）

- （1）結婚への意欲（未婚化の傾向について） P 2
- （2）結婚したい年齢（晩婚化の傾向について） P 3
- （3）第一子が欲しい年齢（晩産化の傾向について） P 4
- （4）欲しい子ども的人数（出生力の傾向について） P 5
- （5）結婚したい異性との出会い、プロポーズ経験 P 6

2. でき婚（新規調査項目）

- （1）結婚決断の理由 P 7
- （2）本来は結婚が先か子どもが先か P 8
- （3）子どもができたら結婚しなければならないか P 9

3. 熟年離婚（新規調査項目）

- （1）熟年離婚、愛情がなければやむを得ないか P 10
- （2）離婚を考えたことがあるか P 11
- （3）将来の離婚原因として考えられること P 12

4. 出会い 他（継続・新規調査項目）

- （1）「出会いの場」期待と実際 P 13
- （2）結婚相手の条件 P 14
- （3）結婚後の両親宅との距離 P 15
- （4）望ましい女性のライフスタイル P 16

1. 少子化（継続調査項目）

（1）結婚への意欲（未婚化の傾向について）

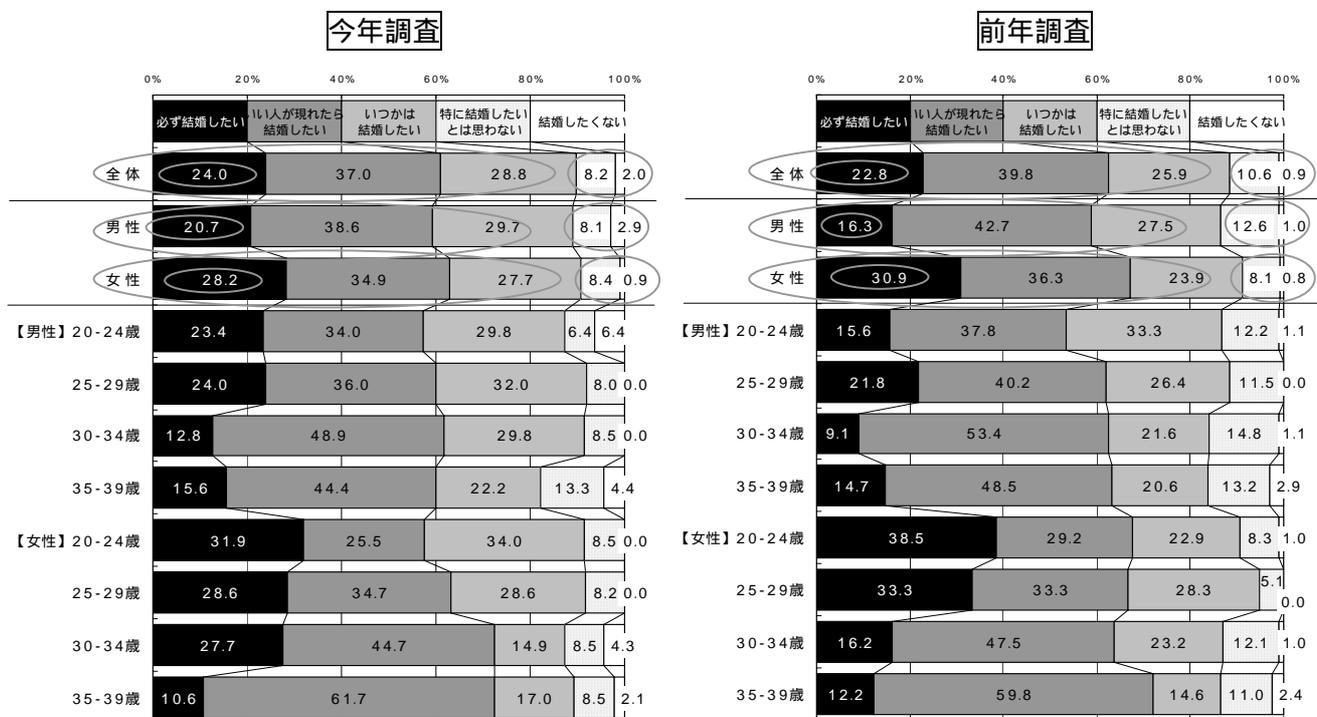
「必ず結婚したい」「いい人が現れたら結婚したい」「いつかは結婚したい」の3つを合わせた「結婚への意欲がある」人の割合は独身者全体の89.8%（前年88.5%）、前年比で1.3ポイント増加した。男女別では男性89.0%（前年86.5%）、女性90.8%（前年91.1%）で、男性は前年比3.0ポイント増加したのに対して女性は前年比0.3ポイント減少した。

また、「必ず結婚したい」という強い意志を持つ独身者は24.0%（前年22.8%）、前年比で1.2ポイント増加した。男女別では男性20.7%（前年16.3%）、女性28.2%（前年30.9%）で、こちらも男性は前年比4.4ポイント増加したのに対して女性は前年比2.7ポイント減少した。

なお、「結婚したくない」「特に結婚したいとは思わない」という非婚派は、独身者全体10.2%、男性11.0%、女性9.3%と少数派であった。前年（独身者全体11.5%、男性13.6%、女性8.9%）と比べると、男性が2.6ポイント減少したのに対して女性は0.4ポイント増加した。

全体として、男性の結婚意欲は向上したのに対して女性の結婚意欲は低下した。

図表1 結婚への意欲（独身者）



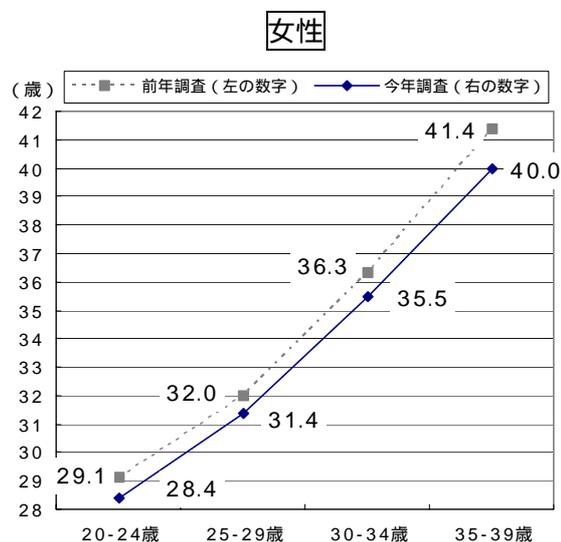
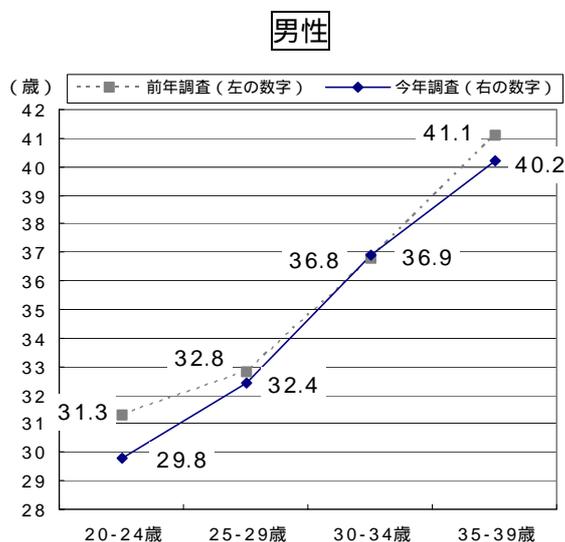
(2) 結婚したい年齢（晩婚化の傾向について）

独身者が結婚したい年齢は平均で 32.4 歳（前年 33.1 歳） 男性 33.1 歳（前年 33.9 歳） 女性 31.5 歳（前年 32.2 歳）であった。前年と比べると、独身者全体、男女別ともに結婚したい年齢が若くなっている。もちろん、この調査結果だけで晩婚化が反転したと結論することはできないものの、ひとつの明るい兆しと考えたい。

図表2 結婚したい年齢（独身者）

（歳 カッコ内は前年比増減）

	今年調査		前年調査	
	男性	女性	男性	女性
	32.4 (- 0.7)		33.1	
	33.1 (- 0.8)	31.5 (- 0.7)	33.9	32.2
20-24歳	29.8 (- 1.5)	28.4 (- 0.7)	31.3	29.1
25-29歳	32.4 (- 0.4)	31.4 (- 0.6)	32.8	32.0
30-34歳	36.9 (+ 0.1)	35.5 (- 0.8)	36.8	36.3
35-39歳	40.2 (- 0.9)	40.0 (- 1.4)	41.1	41.4



(3) 第一子が欲しい年齢 (晩産化の傾向について)

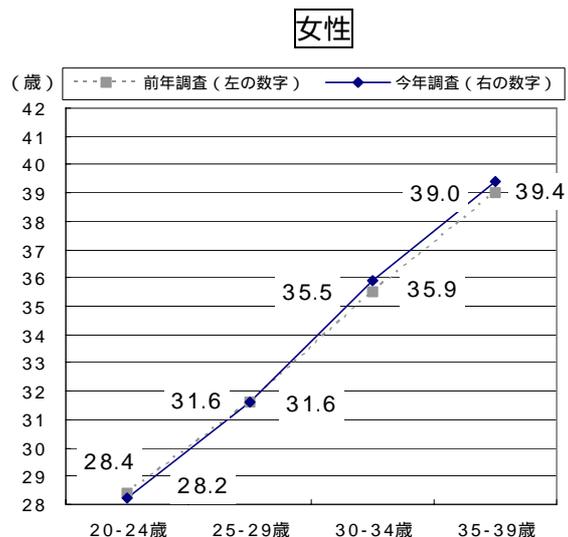
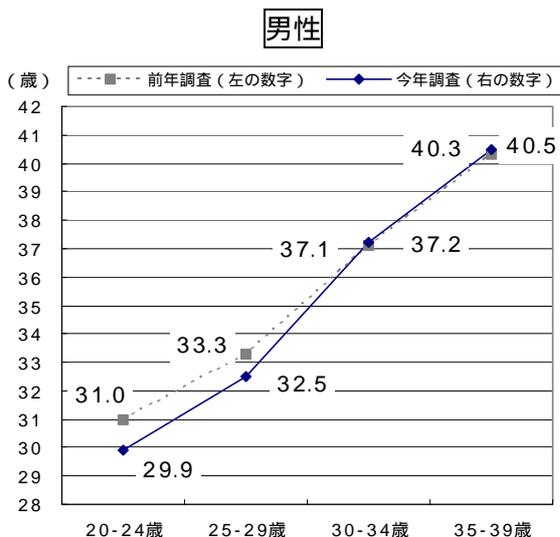
独身者に「第一子が欲しい年齢」を聞いた。回答は全体の平均で 32.4 歳 (前年 32.6 歳)、男性 33.2 歳 (前年 33.7 歳)、女性 31.3 歳 (前年 31.3 歳) であった。前年と比べて、男性は 0.5 歳若くなっているのに対して女性は同年齢であった。

2 ページ (1) 「結婚への意欲」の結果と同様に、男性の回答には前向きの変化がみられた一方で女性にはそのような変化はみられなかった。

図表3 第一子が欲しい年齢 (独身者)

(歳 カッコ内は前年比増減)

	今年調査		前年調査	
	男性	女性	男性	女性
	32.4 (- 0.2)		32.6	
	33.2 (- 0.5)	31.3 (± 0.0)	33.7	31.3
20-24歳	29.9 (- 1.1)	28.2 (- 0.2)	31.0	28.4
25-29歳	32.5 (- 0.8)	31.6 (± 0.0)	33.3	31.6
30-34歳	37.2 (+ 0.1)	35.9 (+ 0.4)	37.1	35.5
35-39歳	40.5 (+ 0.2)	39.4 (+ 0.4)	40.3	39.0

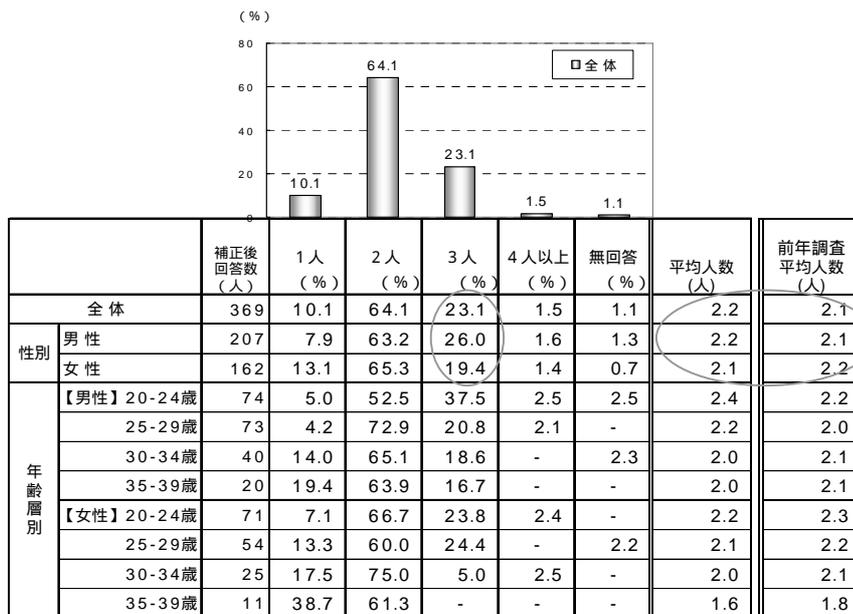


(4) 欲しい子どもの人数 (出生力の傾向について)

「欲しい子どもの人数」は独身者全体の平均で 2.2 人(前年 2.1 人) 男性 2.2 人(前年 2.1 人) 女性 2.1 人(前年 2.2 人)であった。男性は前年比で 0.1 人増加したのに対して女性は 0.1 人減少した。「欲しい子どもの人数」についても、2 ページ(1)「結婚への意欲」および 4 ページ(3)「第一子が欲しい年齢」と同様に、男性には前向きな変化が見られたのに対して女性にはそのような変化はみられなかった。

また、「3 人欲しい」と答えた独身者は、男性 26.0%(前年 17.5%) 女性 19.4%(前年 27.9%) であった。こちらも男性が大幅に増えたのに対して女性は大幅に減っている。

図表 4 欲しい子どもの人数 (独身者 子どもが欲しい人のみ回答)

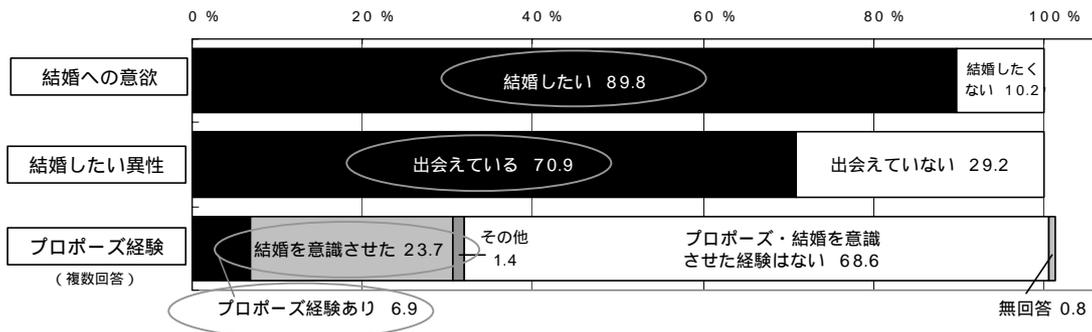


		補正後 回答数 (人)	1 人 (%)	2 人 (%)	3 人 (%)	4 人以上 (%)	無回答 (%)	平均人数 (人)	前年調査 平均人数 (人)
全体		369	10.1	64.1	23.1	1.5	1.1	2.2	2.1
性別	男性	207	7.9	63.2	26.0	1.6	1.3	2.2	2.1
	女性	162	13.1	65.3	19.4	1.4	0.7	2.1	2.2
年齢層別	【男性】 20-24 歳	74	5.0	52.5	37.5	2.5	2.5	2.4	2.2
	25-29 歳	73	4.2	72.9	20.8	2.1	-	2.2	2.0
	30-34 歳	40	14.0	65.1	18.6	-	2.3	2.0	2.1
	35-39 歳	20	19.4	63.9	16.7	-	-	2.0	2.1
	【女性】 20-24 歳	71	7.1	66.7	23.8	2.4	-	2.2	2.3
	25-29 歳	54	13.3	60.0	24.4	-	2.2	2.1	2.2
	30-34 歳	25	17.5	75.0	5.0	2.5	-	2.0	2.1
35-39 歳	11	38.7	61.3	-	-	-	1.6	1.8	

(5) 結婚したい異性との出会い、プロポーズ経験

独身者の89.8%に結婚への意欲があり、70.9%は「結婚したい異性(結婚したいまたは結婚してもよいと思える異性)」に出会えているにもかかわらず、「プロポーズ経験がある」のはわずか6.9%、「相手に結婚を意識させたことがある」のは23.7%で行動が伴わない。

図表5 結婚への意欲、結婚したい異性との出会い、プロポーズ経験(独身者)



図表6 結婚したい異性との出会い(独身者)

		補正後 回答数 (人)	結婚したいと思える 異性がいた(いる) (%)	結婚してもよいと 思える異性は いた(いる) (%)	これまで結婚したい /結婚してもよいと 思える異性はいない (%)
全体		417	40.0	30.9	29.2
性別	男性	232	38.5	32.1	29.4
	女性	185	41.8	29.4	28.8
年齢層別	【男性】20-24歳	87	25.5	34.0	40.4
	25-29歳	76	50.0	28.0	22.0
	30-34歳	43	38.3	31.9	29.8
	35-39歳	26	48.9	37.8	13.3
	【女性】20-24歳	80	36.2	23.4	40.4
	25-29歳	59	44.9	34.7	20.4
	30-34歳	29	48.9	29.8	21.3
	35-39歳	17	44.7	38.3	17.0

図表7 プロポーズ経験(独身者 複数回答)

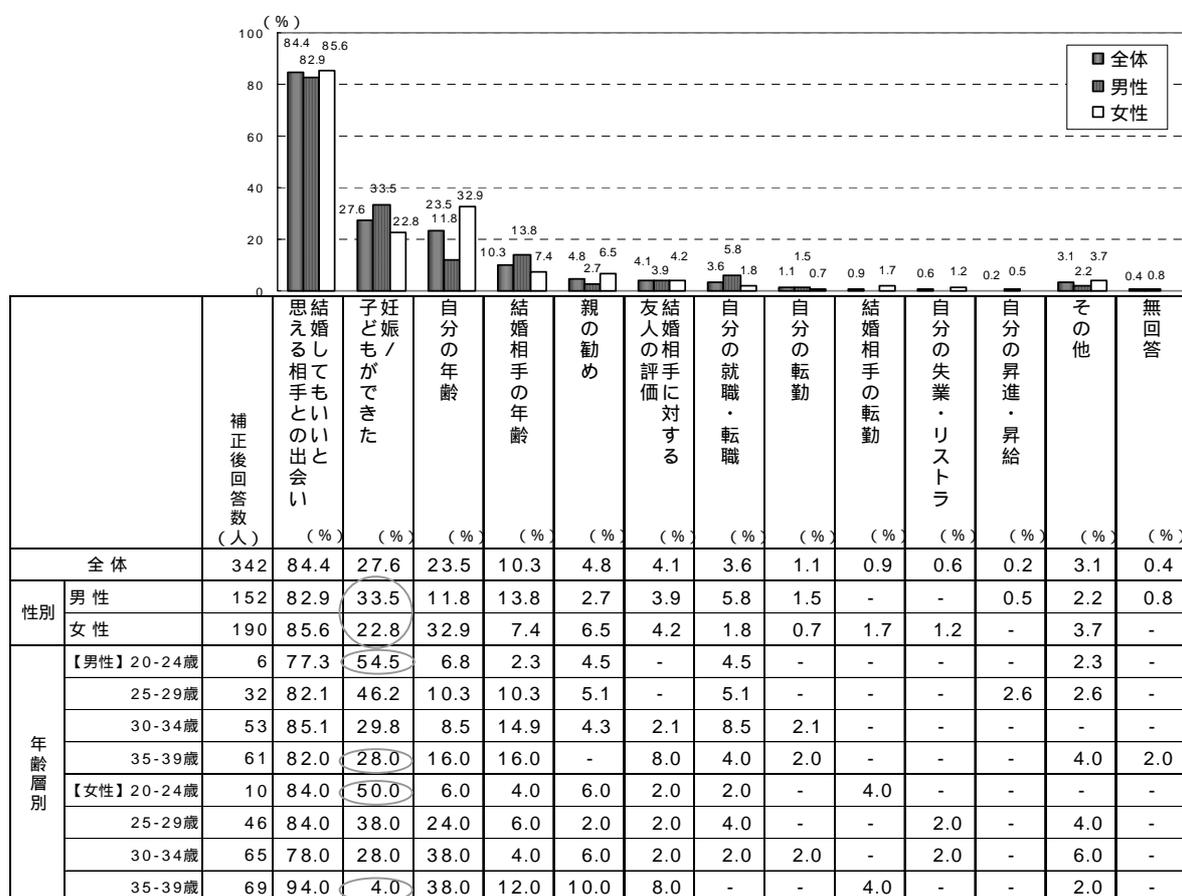
		補正後 回答数 (人)	プロポーズを したことがある (%)	交際相手に結婚を 意識させた ことがある (%)	その他 (%)	結婚のアプローチの 経験はない (%)	無回答 (%)
全体		417	6.9	23.7	1.4	68.6	0.8
性別	男性	232	11.2	20.8	-	69.3	-
	女性	185	1.5	27.3	3.1	67.6	1.8
年齢層別	【男性】20-24歳	87	4.3	6.4	-	89.4	-
	25-29歳	76	8.0	30.0	-	64.0	-
	30-34歳	43	25.5	21.3	-	53.2	-
	35-39歳	26	20.0	42.2	-	44.4	-
	【女性】20-24歳	80	-	21.3	2.1	74.5	2.1
	25-29歳	59	2.0	28.6	2.0	67.3	2.0
	30-34歳	29	4.3	31.9	8.5	59.6	-
	35-39歳	17	2.1	42.6	2.1	51.1	2.1

2. でき婚（新規調査項目）

（1）結婚決断の理由

「結婚決断の理由は『妊娠』と答えた既婚者は、男性 33.5%、女性 22.8%であった。同回答が最も多かったのは 20 代前半で、男性 54.5%、女性 50.0%であった。反対に、最も少なかったのは 30 代後半で、男性 28.0%、女性 4.0%であった。

図表 8 結婚決断の理由（既婚者 複数回答）



「その他（自由回答）」としては、「相手の実家が近かった」「仕事をやめたかった」「なりゆき」などの回答があった。

(2) 本来は結婚が先か子どもが先か

既婚者が「でき婚」をどの程度肯定的にとらえているかを聞いた。「子どもができてから結婚の時期を考えるのが普通だと思うか」という質問に対して「そう思う」「どちらかというと思う」と答えた「でき婚」肯定派は既婚者全体 8.3%、男性 12.7%、女性 4.8%と少数であった。

また、実際に「でき婚」が多い 20 代前半においても、「でき婚」肯定派は男性 20.5%、女性 10.0%と少数であった。

一方、「結婚してから子どもを持つ時期を考えるのが普通だと思うか」という質問に対して「そう思う」「どちらかというと思う」と答えた「でき婚」否定派は既婚者全体 87.5%、男性 83.5%、女性 90.7%と多数であった。

実際に「でき婚」が多い 20 代前半においても男性 77.3%、女性 90.0%と多数であった。

図表 9 子どもができてから結婚の時期を考えるのが普通だと思うか（既婚者）

		補正後 回答数 (人)	でき婚 肯定派 (%)	そう 思う (%)	どちら かとい うと そう 思う (%)	どちら かとい うと そう 思わ ない (%)	そう 思わ ない (%)	わか ら ない (%)
全体		342	8.3	3.5	4.9	27.8	57.9	6.0
性別	男性	152	12.7	4.9	7.8	21.9	58.3	7.1
	女性	190	4.8	2.3	2.5	32.5	57.6	5.1
年齢 層別	【男性】20-24歳	6	20.5	6.8	13.6	18.2	52.3	9.1
	25-29歳	32	5.1	-	5.1	33.3	59.0	2.6
	30-34歳	53	14.9	6.4	8.5	10.6	66.0	8.5
	35-39歳	61	14.0	6.0	8.0	26.0	52.0	8.0
	【女性】20-24歳	10	10.0	4.0	6.0	52.0	34.0	4.0
	25-29歳	46	12.0	6.0	6.0	36.0	52.0	-
	30-34歳	65	2.0	2.0	-	34.0	54.0	10.0
	35-39歳	69	2.0	-	2.0	26.0	68.0	4.0

図表 10 結婚してから子どもを持つ時期を考えるのが普通だと思うか（既婚者）

		補正後 回答数 (人)	でき婚 否定派 (%)	そう 思う (%)	どちら かとい うと そう 思う (%)	どちら かとい うと そう 思わ ない (%)	そう 思わ ない (%)	わか ら ない (%)
全体		342	87.5	52.2	35.4	4.2	5.0	3.3
性別	男性	152	83.5	57.3	26.3	4.6	6.3	5.5
	女性	190	90.7	48.1	42.7	3.9	3.9	1.5
年齢 層別	【男性】20-24歳	6	77.3	40.9	36.4	4.5	15.9	2.3
	25-29歳	32	76.9	51.3	25.6	2.6	12.8	7.7
	30-34歳	53	80.9	57.4	23.4	4.3	8.5	6.4
	35-39歳	61	90.0	62.0	28.0	6.0	-	4.0
	【女性】20-24歳	10	90.0	34.0	56.0	2.0	6.0	2.0
	25-29歳	46	90.0	48.0	42.0	4.0	6.0	-
	30-34歳	65	90.0	44.0	46.0	4.0	4.0	2.0
	35-39歳	69	92.0	54.0	38.0	4.0	2.0	2.0

(3) 子どもができたら結婚しなければならないか

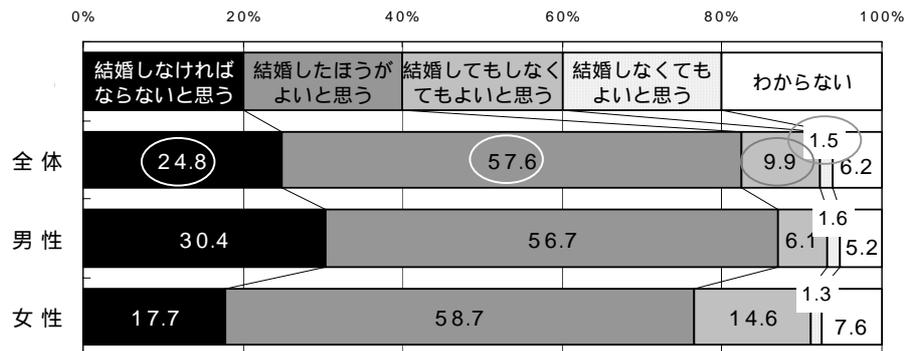
独身者を対象に「子どもができたら結婚しなければならないか」を聞いた。回答は、「結婚しなければならないと思う」24.8%、「結婚したほうがよいと思う」57.6%、「結婚してもしなくてもよいと思う」9.9%、「結婚しなくてもよいと思う」1.5%であった。

「結婚しなければならないと思う」「結婚したほうがよいと思う」の2つを合わせた「妊娠と結婚を結びつけて考えている」独身者は全体の82.4%、男性87.1%、女性76.4%で、女性は男性より10.7ポイント少なかった。

年齢層別にみると、男性は年齢が高い層ほど「妊娠と結婚を結びつけて考えている」独身者が多く、30代後半は100.0%であった。一方、女性は年齢層別の差はわずかであった。

また、「結婚しなければならないと思う」と答えたのは男性30.4%、女性17.7%であった。「妊娠したら結婚は義務と考えている」独身者は、女性が男性より12.7ポイント少なかった。

図表 11 子どもができたら結婚しなければならないか（独身者）



		補正後 回答数 (人)	妊娠と結 婚を結び つけて考 えている (%)	結婚しな ければな らないと 思う (%)	結婚した ほうがよ いと思う (%)	結婚して もしなく てもよい と思う (%)	結婚しな くてもよ いと思う (%)	わから ない (%)
全体		417	82.4	24.8	57.6	9.9	1.5	6.2
性別	男性	232	87.1	30.4	56.7	6.1	1.6	5.2
	女性	185	76.4	17.7	58.7	14.6	1.3	7.6
年齢層別	【男性】20-24歳	87	78.7	31.9	46.8	10.6	4.3	6.4
	25-29歳	76	90.0	26.0	64.0	4.0	-	6.0
	30-34歳	43	91.5	36.2	55.3	4.3	-	4.3
	35-39歳	26	100.0	28.9	71.1	-	-	-
	【女性】20-24歳	80	76.6	14.9	61.7	14.9	-	8.5
	25-29歳	59	75.5	22.4	53.1	16.3	2.0	6.1
	30-34歳	29	76.6	21.3	55.3	12.8	4.3	6.4
35-39歳	17	78.7	8.5	70.2	10.6	-	10.6	

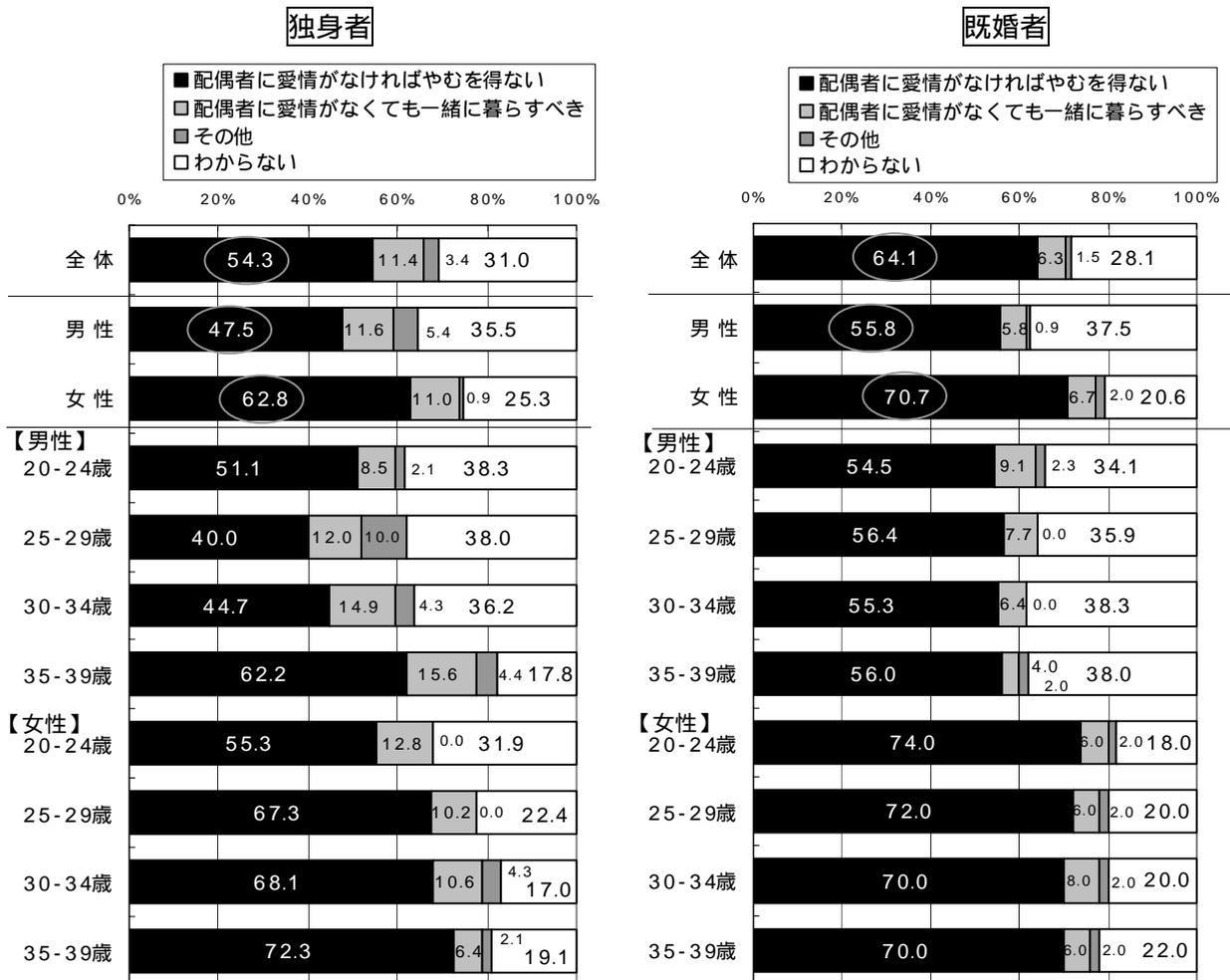
3. 熟年離婚（新規調査項目）

（1）熟年離婚、愛情がなければやむを得ないか

熟年離婚について、「愛情がなければやむを得ない」と答えたのは独身者 54.3%、既婚者 64.1%であった。独身者においては男性 47.5%に対して女性 62.8%、既婚者においては男性 55.8%に対して女性 70.7%が「愛情なければ熟年離婚やむなし」と回答した。このように消極的ながら熟年離婚を受け入れる回答は女性により多く見られた。

また、独身者は年齢が高い層ほど「愛情なければ熟年離婚やむなし」の回答率も高い傾向があったのに対して、既婚者ではそのような傾向はみられず年齢層別の回答率はほぼ同水準であった。

図表 12 熟年離婚、愛情がなければやむを得ないか（独身者・既婚者）



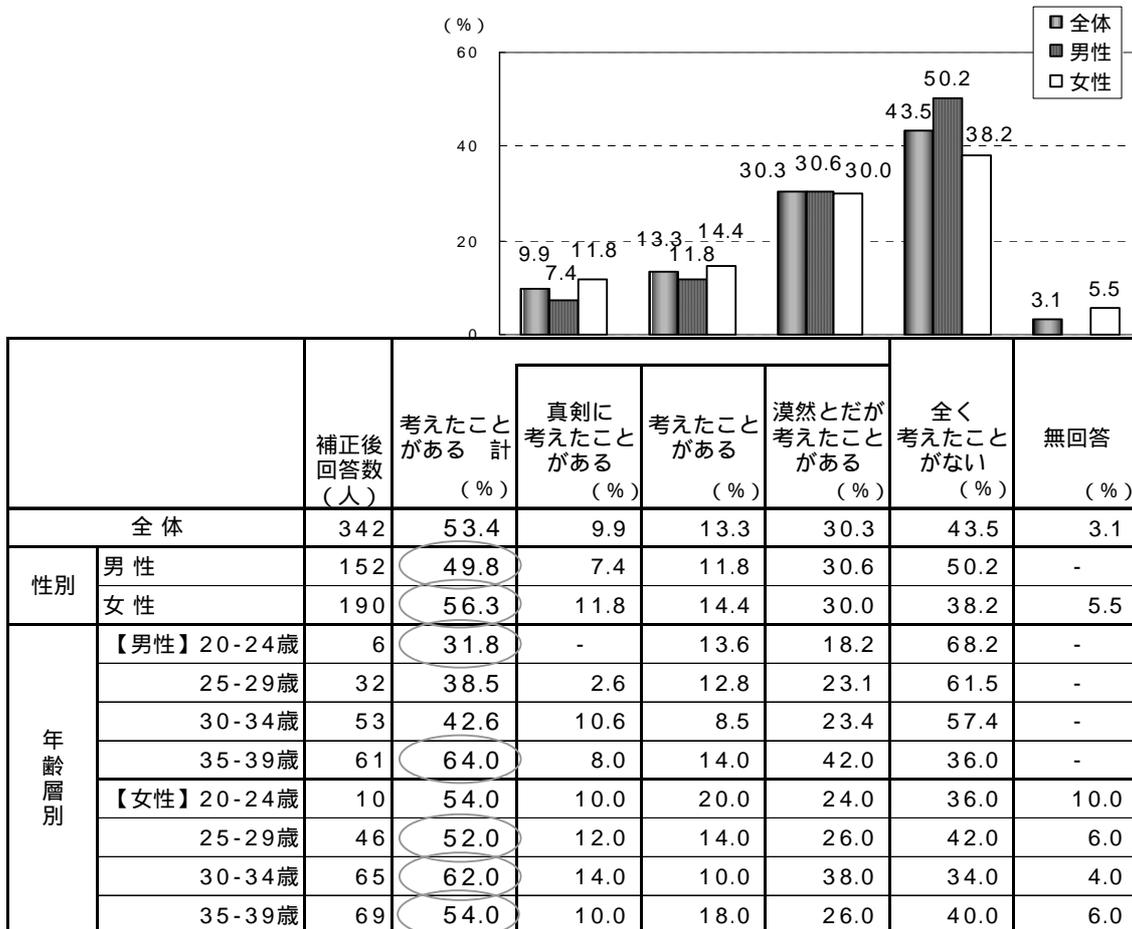
「その他（自由回答）」では、「幸せになるための離婚ならばよい」「子どもの意向を尊重すべき」「愛情をもつ努力をすべき（一緒に暮らすべき）」「男がかわいそう」などの回答があった。

(2) 離婚を考えたことがあるか

妻（既婚女性）の 56.3%が「夫との離婚を考えたことがある」と回答した。年齢層別でみると、30代前半が最も高く 62.0%、最も低い 20代後半でも 52.0%であった。調査前は年齢が高い層ほど回答率も高いと予測していたが、結果は予測に反して、最も高い年齢層である 30代後半の回答率は 54.0%で 30代前半の 62.0%より 8.0ポイント低かった。

夫（既婚男性）においてもほぼ半数の 49.8%が「妻との離婚を考えたことがある」と答えた。年齢層別では、30代後半が最も高く 64.0%、20代前半が最も低く 31.8%であった。こちらは調査前の予測どおりに年齢が高い層ほど回答率も高かった。

図表 13 離婚を考えたことがあるか（既婚者）



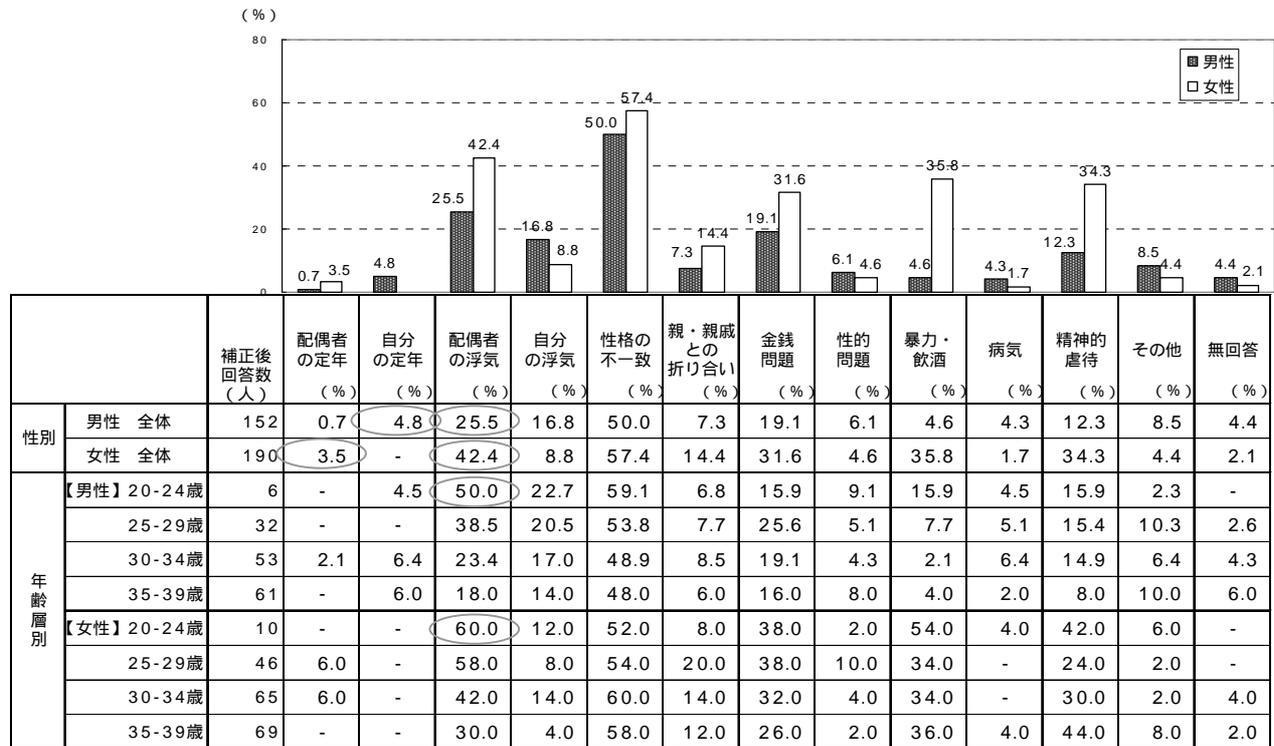
(3) 将来の離婚原因として考えられること

既婚者に将来の離婚原因として考えられることを聞いた。回答は、「性格の不一致」に次いで「配偶者の浮気」が多かった。

「配偶者の浮気」について男女別を見ると、将来の離婚原因は「妻の浮気」と答えた男性が25.5%、「夫の浮気」と答えた女性が42.4%いた。年齢層別では、若い層ほど「配偶者の浮気」を懸念する回答が多く、20代前半では男性50.0%、女性60.0%であった。

また、熟年離婚との関連が気になる「夫の定年」について、将来の離婚原因と考える回答は男性4.8%、女性3.5%とわずかであった。当調査の対象が20歳～39歳であったため、定年については実感が伴わないのであろう。

図表 14 将来の離婚原因として考えられること（既婚者 複数回答）



「その他（自由回答）」では、男性「離婚など考えられない」「ありえない」、女性「自分の時間を持つため」「自分のやりたいことをするため」などの回答があった。

4. 出会い 他 (13・14 ページは継続調査項目、15・16 ページは新規調査項目)

(1) 「出会いの場」期待と実際

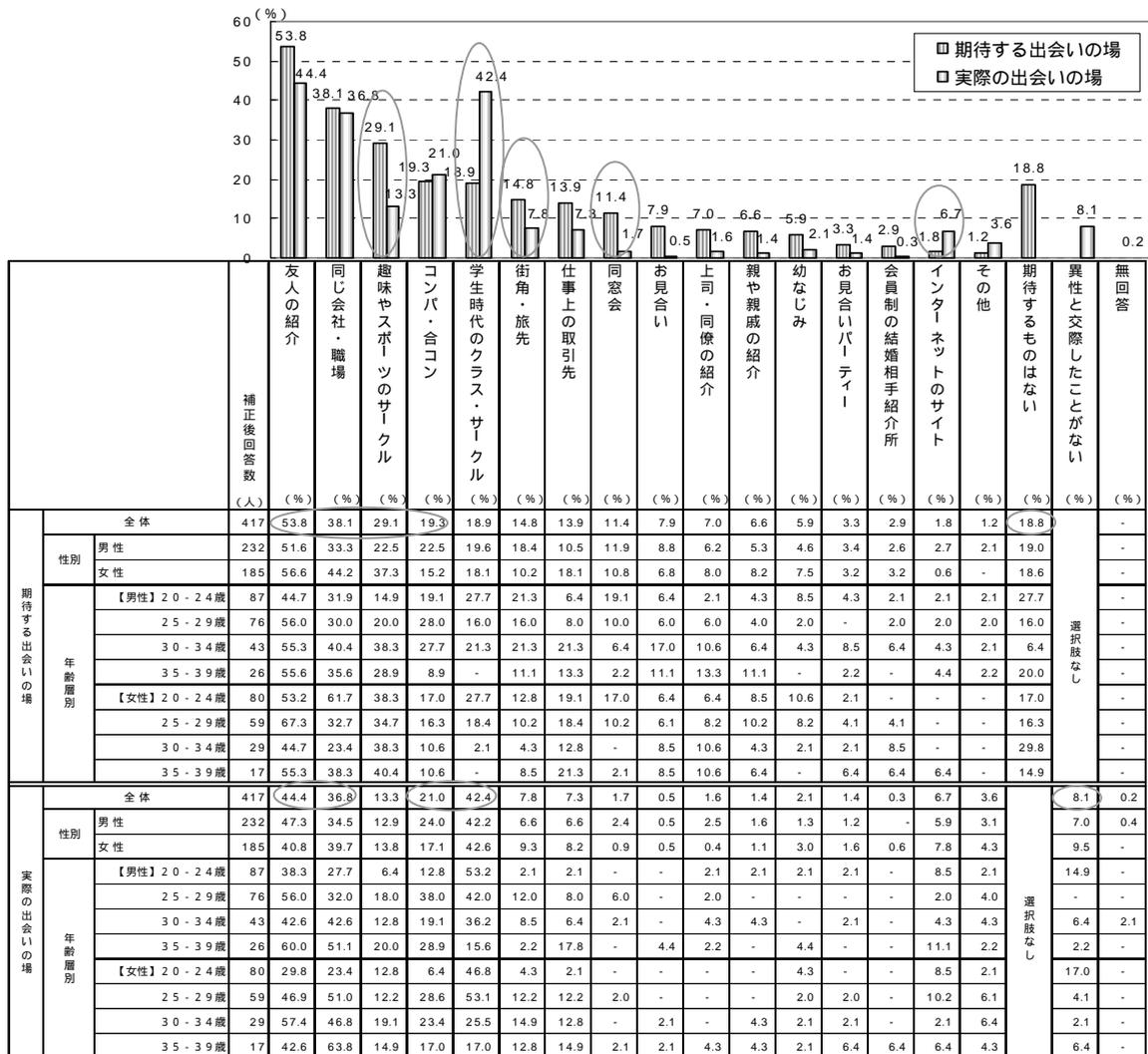
独身者が「期待する出会いの場所」は1位「友人の紹介」2位「同じ会社・職場」3位「趣味やスポーツのサークル」の順であった。「コンパ・合コン」は4位で「友人の紹介」より順位が低かった。

また、交際相手と「実際に出会った場所」は、1位「友人の紹介」2位「学生時代のクラス・サークル」3位「同じ会社・職場」の順であった。「コンパ・合コン」はこちらも4位で「友人の紹介」より順位が低かった。

期待と実際との差が大きいのは、「趣味やスポーツのサークル(期待>実際)」「学生時代のクラス・サークル(期待<実際)」「街角・旅先(期待>実際)」「同窓会(期待>実際)」「インターネット(期待<実際)」などであった。

また、「期待するものはない」は18.8%、「異性と交際したことがない」は8.1%であった。

図表 15 「出会いの場」期待と実際(独身者 複数回答)



(2) 結婚相手の条件

結婚相手の条件の1位～4位は前年同様に、男女とも「性格・人間性がよい」「ものごとの価値観が一致している」「一緒にいると楽しい」「健康である」の組み合わせであった。5位は男性が「好みの容姿・ルックスである」であったのに対して女性は「経済力がある」であった。このあたりに独身男女のホンネが出ているのかもしれない。

複数回答のひとりあたり回答項目数は、男性が6.1（前年5.7）項目に対して女性では8.7（前年8.8）項目であった。前年同様に女性から男性への要求項目数が多い。

図表 16 結婚相手の条件（独身者 複数回答）

男性		女性		(%)
今年調査				
性格・人間性がよい	84.1	1位	性格・人間性がよい	81.3
ものごとの価値観が一致している	64.7	2位	一緒にいると楽しい	78.3
一緒にいると楽しい	63.0	3位	ものごとの価値観が一致している	77.9
健康である	55.0	4位	健康である	67.3
好みの容姿・ルックスである	45.7	5位	経済力がある	60.0
家事が一通りできる	42.4	6位	安定した仕事に就いている	57.5
共通する趣味がある	36.4	7位	自分の親のことを気遣ってくれる	45.4
現在の自分の仕事を尊重してくれる	33.5	8位	共通する趣味がある	45.3
子どもを持つ／持たないの考えが一致	28.1	9位	子どもを持つ／持たないの考えが一致	40.3
自分の親のことを気遣ってくれる	28.0	10位	必要以上に干渉しない	33.6

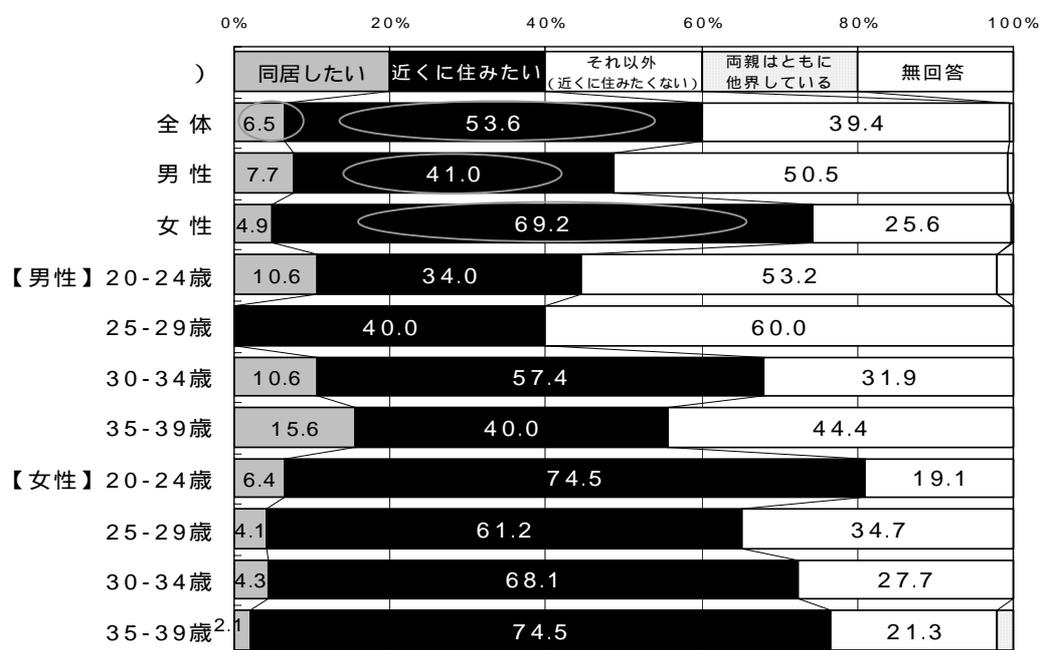
男性		女性		(%)
前年調査				
性格・人間性がよい	87.6	1位	性格・人間性がよい	94.7
一緒にいると楽しい	79.2	2位	一緒にいると楽しい	88.0
ものごとの価値観が一致している	67.3	3位	ものごとの価値観が一致している	75.9
健康である	58.9	4位	健康である	73.5
好みの容姿・ルックスである	47.2	5位	安定した仕事に就いている	66.2
共通する趣味がある	45.9	6位	経済力がある	64.5
自分の親のことも気遣ってくれる	42.7	7位	自分の親のことも気遣ってくれる	63.6
家事が一通りできる	42.1	8位	親の賛成	46.1
現在の自分の仕事を尊重してくれる	37.1	9位	子供を持つ／持たないの考えが一致	44.1
子供を持つ／持たないの考えが一致	31.6	10位	好みの容姿・ルックスである	42.2

(3) 結婚後の両親宅との距離

「実家との理想の距離」について聞いてみた。独身者のうち、結婚したら自分の両親と「同居したい」と答えた人は6.5%と少ない一方、「近くに住みたい」は53.6%と過半数を占めた。「近くに住みたい」と答えた人は男性41.0%、女性69.2%で、女性が男性より28.2ポイントも多かった。

さらに、「近くに住みたい」と答えた人に対して、両親宅との理想の距離を聞いたところ、平均は(最も早い交通手段で)33.7分であった。「スープが冷めない程度の距離がいい」というよりは「スープが冷める(頻繁に行き来できない)程度の距離がいい」といったところであろうか。

図表 17 結婚後の両親宅との距離(独身者) 「両親はともに他界している」「無回答」の数値は省略



図表 18 理想の「両親宅との距離」(独身者 「近くに住みたい」と回答した人のみ)

	補正後 回答数 (人)	5分以内	10分以内	15分以内	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	平均 時間 (分)
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体	223	8.0	10.9	4.8	50.4	21.9	3.3	0.8	33.7
性別									
男性	95	7.3	7.6	4.1	53.4	24.6	2.9	-	33.9
女性	128	8.5	13.2	5.3	48.2	19.9	3.5	1.3	33.6
年齢層別									
【男性】20-24歳	30	6.3	-	-	56.3	31.3	6.3	-	40.0
25-29歳	30	10.0	5.0	5.0	55.0	25.0	-	-	31.8
30-34歳	25	3.7	18.5	7.4	51.9	14.8	3.7	-	30.6
35-39歳	10	11.1	11.1	5.6	44.4	27.8	-	-	30.3
【女性】20-24歳	59	8.6	5.7	2.9	51.4	25.7	2.9	2.9	38.6
25-29歳	36	10.0	16.7	6.7	50.0	13.3	3.3	-	29.2
30-34歳	20	9.4	25.0	6.3	31.3	21.9	6.3	-	31.3
35-39歳	13	2.9	20.0	11.4	54.3	8.6	2.9	-	26.4

(4) 望ましい女性のライフスタイル

「望ましい女性のライフスタイル」について独身者に聞いた。男女ともに、「キャリアマザー」を望む回答が最も多く、次いで「専業主婦」が多かった。かつて話題になった「DINKS」や「キャリアシングル」を望む回答は男女ともにわずかであった。

図表 19 望ましい女性のライフスタイル(独身者)

男性が結婚後女性に望むライフスタイル								
	補正後 回答数 (人)	キャリアマザー	専業主婦		DINKS	その他	無回答	
		子どもを持ち仕事を続けてほしい (%)	子どもを持ち仕事を 持たないでほしい (%)	子どもは持たず仕事も 持たないでほしい (%)	子どもは持たず仕事を 続けてほしい (%)			
男性全体	232	49.7	26.0	0.8	2.6	6.8	14.1	
年齢層別	【男性】20-24歳	87	46.8	25.5	2.1	6.4	4.3	14.9
	25-29歳	76	52.0	22.0	-	-	14.0	12.0
	30-34歳	43	42.6	36.2	-	-	2.1	19.1
	35-39歳	26	64.4	22.2	-	2.2	2.2	8.9

女性が望むライフスタイル									
	補正後 回答数 (人)	キャリアマザー	専業主婦		DINKS	キャリアシングル	結婚せず仕事も持たない	その他	無回答
		結婚し子どもを持ち仕事を続ける (%)	結婚し子どもを持ち仕事を 持たない (%)	結婚するが子どもは持たず仕事も 持たない (%)	結婚するが子どもは持たず仕事を 続ける (%)	結婚せず仕事を続ける (%)			
女性	185	62.8	25.9	1.0	4.7	4.4	-	1.3	-
年齢層別	【女性】20-24歳	80	72.3	23.4	-	2.1	2.1	-	-
	25-29歳	59	59.2	28.6	2.0	4.1	4.1	-	2.0
	30-34歳	29	51.1	29.8	2.1	4.3	8.5	-	4.3
	35-39歳	17	51.1	21.3	-	19.1	8.5	-	-